

学年	高校3年	教科	理 科	科目	化学演習	単位数	4
教科書名		化学 academia (実教出版)		副教材名	実戦アクセス総合化学 (浜島書店) 化学重要問題集 化学基礎・化学 (数研出版)		
コース・クラス		中高一貫理系					

## I 目標

問題演習を中心とした授業により、大学入学共通テスト（80%到達）や国公立大学、難関理系大学への受験に対応できる思考力や応用力を身につける。

## II 授業のねらい

- 1 炭水化物、タンパク質、脂質を分子レベルで学び、理解を深める。
- 2 身の回りにあふれている高分子化合物（プラスチック、ゴム）などの理解を深める。
- 3 繊維、色素、洗剤を分子レベルで理解を深める。
- 4 化学基礎、化学の内容を、問題演習を通して総復習し、大学入試に対応できる力を身につけさせる。また、国公立大学、難関大学において必要な思考力、応用力を身につけさせる。

## III 授業の進め方

板書、問題演習を中心とする。また、実験を取り入れ、知識の定着をはかると共に、单元ごとに大学入試の過去問に触れ、応用力を養う。

## IV 学習上の留意点

- 1 常に大学受験を意識し、問題集を中心とした復習を行うことが必要である。
- 2 常に身の回りの物質、現象を意識しながら学習を進める。これにより、幅広い知識の習得を心がける。

## V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : 有機化合物
- 1 学期 期末試験 : 高分子化合物
- 2 学期 期末試験 : 大学入学共通テスト、大学一般入試

## VI 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物、授業への取り組み方などで総合的に評価する。

## VII 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標		
一学期	4	有機化合物の特徴と構造 炭化水素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験</li> <li>・中間試験</li> <li>・期末試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機化合物の質量分析ができる。</li> <li>・異性体を区別できる。</li> <li>・特定の官能基をもつ化合物の性質を正しく理解できる。</li> <li>・芳香族化合物の性質、合成法、用途を理解できる。</li> <li>・高分子化合物が身の回りに密接に関わっていることを理解できる。</li> <li>・全単元において、大学入試の過去問を解ける実力が身についている。</li> </ul>		
	5	酸素を含む有機化合物  芳香族化合物				
	6	有機化合物と人間生活 高分子化合物 天然高分子化合物 合成高分子化合物 高分子化合物と人間生活				
	7	問題演習				
	9	化学基礎、化学の総復習 大学入学共通テスト・大学入試対策			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・実験</li> <li>・中間試験</li> <li>・学年末試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学基礎、化学の総復習を通して、大学入試対策に対応できる実力が身についている。</li> <li>・大学入学共通試験で、得点率 80% を獲得できる実力が身についている。</li> <li>・難関大学の入試に対応できる実力が身についている。</li> </ul>
	10	大学入学共通テスト・大学入試対策				
	11	大学入学共通テスト・大学入試対策				
12	大学入学共通テスト・大学入試対策					

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。